



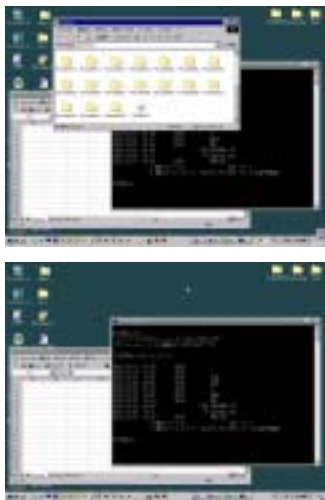
スライドボリュームを利用したウィンドウ操作体系の構築

小國 健 (株式会社NTTデータ)

(1) スライドボリュームによるウィンドウの切り替え



つまみの移動に合わせて、ウィンドウがぱらぱらと切り替わる。オーバーラップしているウィンドウ間でのドラッグ&ドロップも可能。



(2) のれん型デバイスによるウィンドウの切り替え



のれんを持ち上げると、角度に応じてウィンドウが順次持ち上がる。



(3) クリップを使ったウィンドウの記憶



無線クリップで挟んでウィンドウを記憶。人形を揺らしてウィンドウを復元。



(4) ロータリーエンコーダを使った画面の回転



ドーム状のつまみを回転させると、角度に応じて画面全体が回転。画面全体をひっくり返してコンピュータのロック&離籍。

